畜産ニュース

◆畜産冬季大学開校

２月２日から６日までの５日間、岡山市と津山市の２会場で畜産冬季大学が開かれる。対象は県内畜産農家、農村青年、農村指導者で、開催計画はつぎのとおり。

○日時場所

岡山会場　岡山市下石井　山陽新聞社
津山会場　津山市山下　鶴山館

○演題および講師

（和牛講座）和牛の改良および肥育とこれからのあり方＝
全国和牛登録協会農学博士　石原盛衛
（酪農講座）今後の酪農とその問題点＝
農林省農業技術研究所　千田英二
（養鶏講座）新しい養鶏経営とその対策＝
東北大学教授農学博士　波多野正
（養豚講座）これからの養豚経営＝
日本大学生産教育研究所　林　兼六

○申込方法

①最寄りの農協、酪農協、総合畜連支所、農業改良普及所、家畜保健衛生所、農林事務所などへ申込み、聴講券を求めてください。
②聴講券は１講座 150 円で、受講の際それとひきかえにテキストをお渡しします。

◆期待に応えりっぱな校風を 酪農大学校開校式

県立酪農大学校・入学式は 12 月１日午前９時から岡山市内山下県庁９階ホールで、三木岡山県知事はじめ 30 名の第一期生、関係者百数十名が出席して行なわれた。

式は荒木農林部長の挨拶に始まり、知事からは「酪農に寄せる県民の期待は大きい、今後も酪農振興には力を入れて行きたい。惣津校長のもとによい校風を作ってほしい」との告示があり、続いて知事から惣津校長へ校旗の授与、県議会から絹巻農林委員長、教育長からの祝辞、入学生の宣誓署名が行なわれ、厳しくのうちに希望に満ちた入学式を終った。

新入生の授業は 12 月 10 日から今年の３月まで一学期は、とりあえず蒜山原（真庭郡川上村）に建設中の校舎ができるまで、津山市の県酪農試験場で行なわれる。

なお、現在募集中の第二期生からは新校舎に移り授業等が行なわれる予定。

月日	講座	場所	時間
二月二日(金)	養鶏	岡山	いずれも
	酪農	津山	
二月三日(土)	酪農	岡山	午前十時開会
	和牛	津山	
二月四日(日)	和牛	岡山	午後四時まで
	養鶏	津山	
二月五日(月)	養豚	津山	
二月六日(火)	養豚	岡山	